

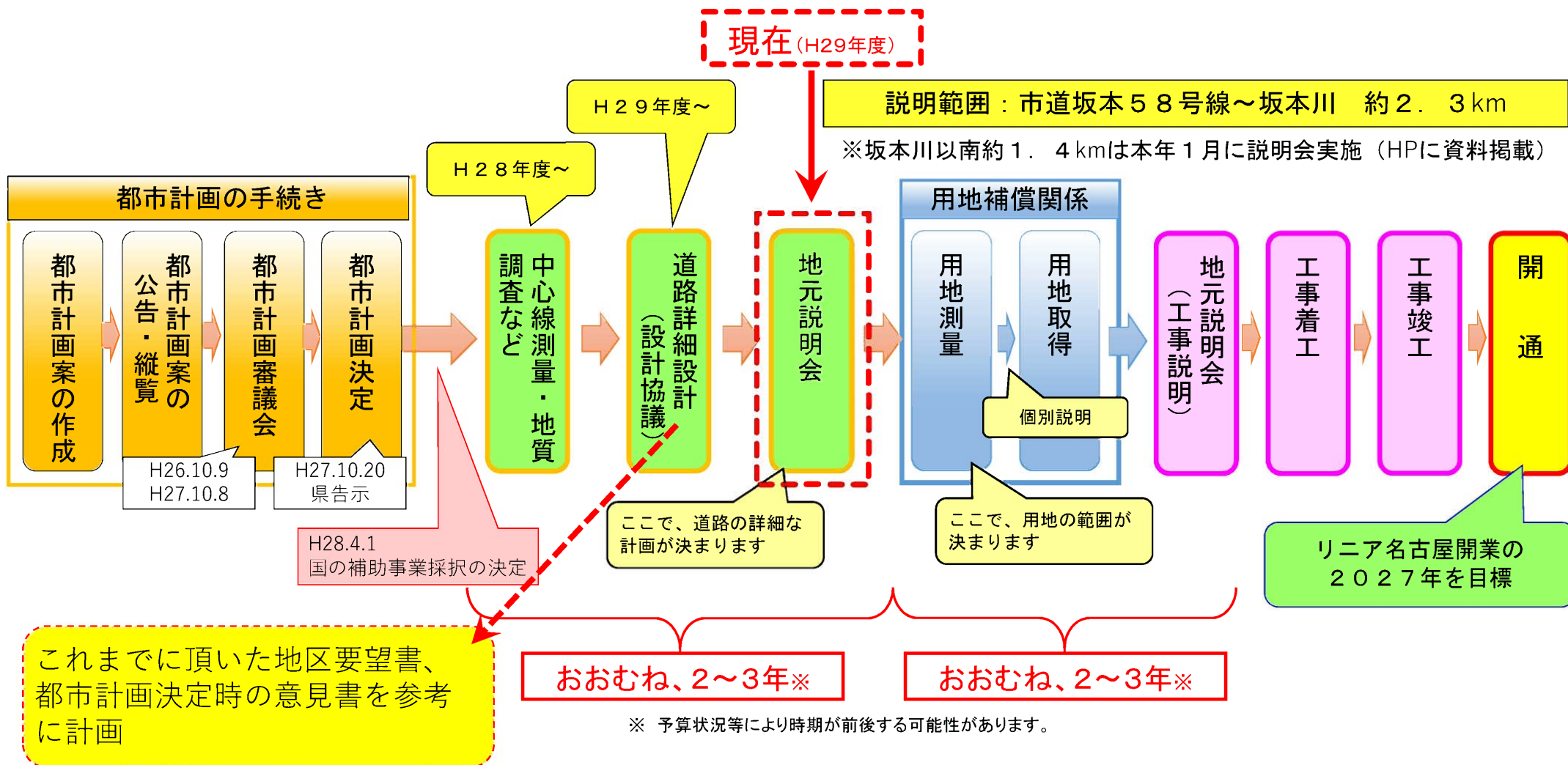
【濃飛横断自動車道】 中津川工区

測量・地質調査結果に基づく 道路計画の説明会

対象区間：市道坂本58号線～坂本川

平成30年3月6日～3月14日
岐阜県恵那土木事務所

(本日の説明資料は、恵那土木事務所ホームページに掲載しております)



1. 本計画図の作成にあたっては、関係機関[※]との協議を実施しています。
2. 本計画図の内容により、これら関係機関と概ねの合意が得られる見込みとなってきたことから、本日の説明会となっています。
3. 但し、正式な書面での協議・取り交わしまでは至っていないため、今後も継続する協議・調整により、細部において形が変わる可能性があります。が、皆様が所有されている土地と、この道路計画との境の位置については、本計画でほぼ変わらない見込みです。

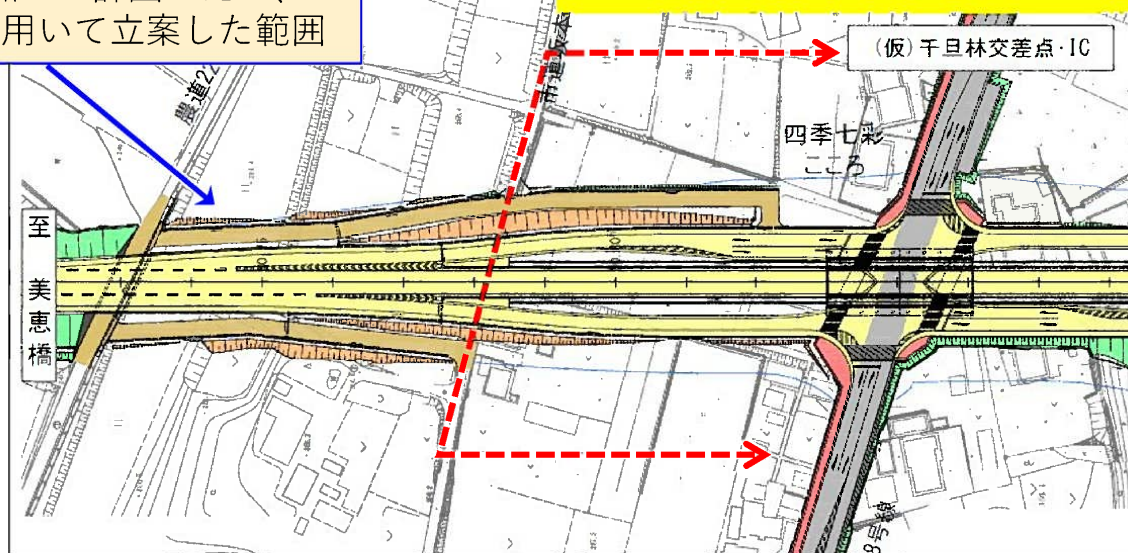
※ 関係機関

国土交通省（国道19号）、NEXCO中日本（中央自動車道）、JR東海
県警察本部（信号機・横断歩道・区画線の設置、交通規制等）
中津川市（市管理道・河川、農業用施設等）、岐阜県（県管理道路・河川） 等

- ◆ 計画図の北側の一部は、H27年度決定都市計画図で用いた航空測量の地形図を利用した計画です。（当地区での現地測量は行っておりません。）

（仮）千旦林交差点・IC計画のため、
航空写真の地形図を用いて立案した範囲

H28年度 測量・調査のご協力をお願いをした範囲



- ◆ 本日の具体的な計画内容の説明は、説明会開催地区に関係するものが中心となります。（他地区の内容は、恵那土木事務所ホームページに掲載しております。）

- 【1】 道路の計画高さの変更
- 【2】 道路の接続方法・形状の変更
- 【3】 市と共同実施する計画を反映
- 【4】 工事実施中を見据えた計画を反映

左記変更により、本事業が及ぼす影響範囲が変わったため、皆様所有の土地や家屋等への影響も変わっています。

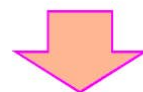
【1】 道路の計画高さの変更

都市計画図は、航空測量に基づく“写真から作成した地形図”に道路計画を重ねており、元の地形図の誤差が含まれる。



図面精度から、道路設計の基準における上・下限値※の採用は極力避けた。

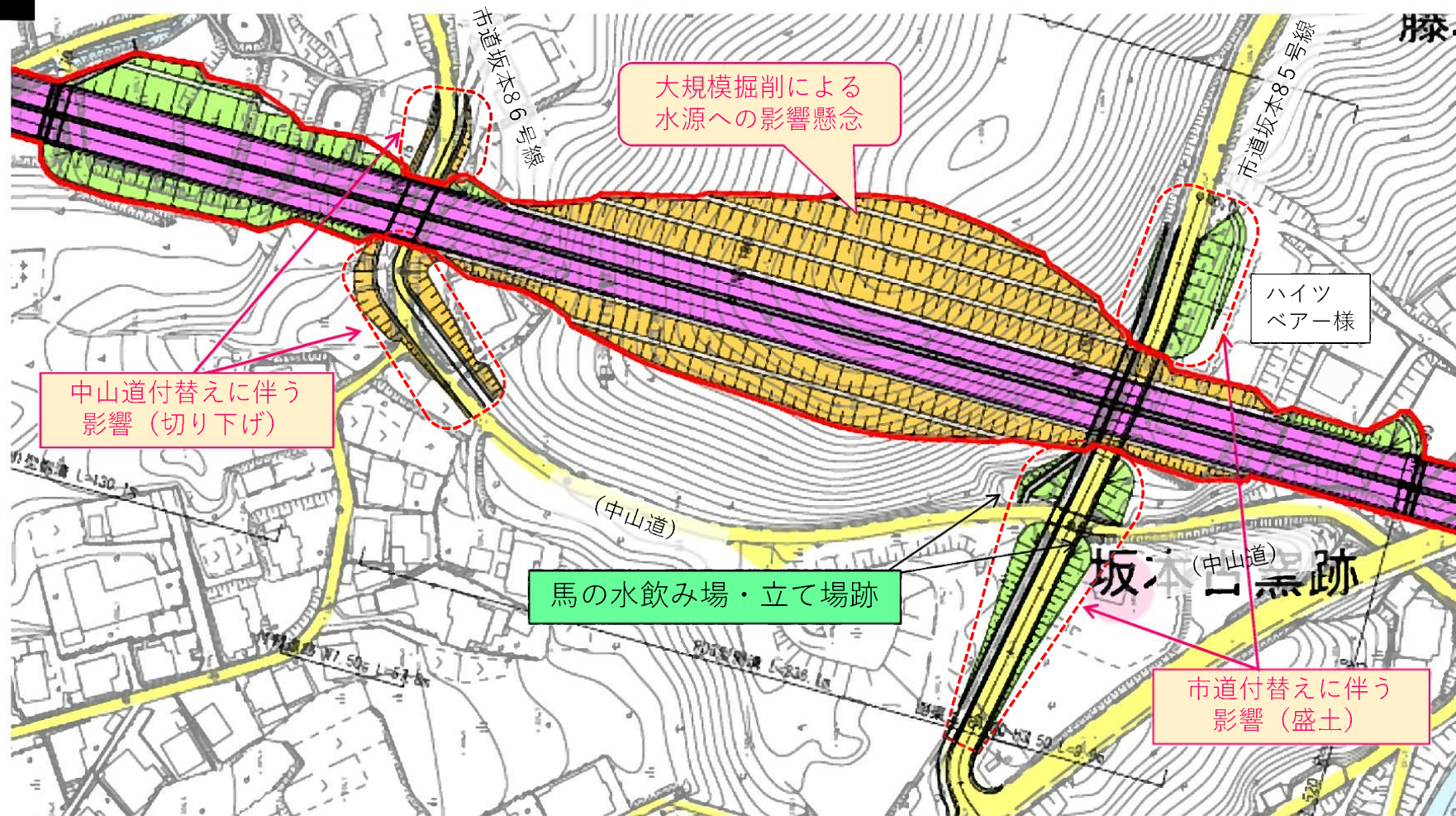
H28年度～ 詳細な現地測量実施、その成果に基づく道路設計を実施



本道路の周辺地域への影響を抑制するため
精度を上げて設計検討を実施。

※標準的な設計の際に使用できる境界値

都市計画図

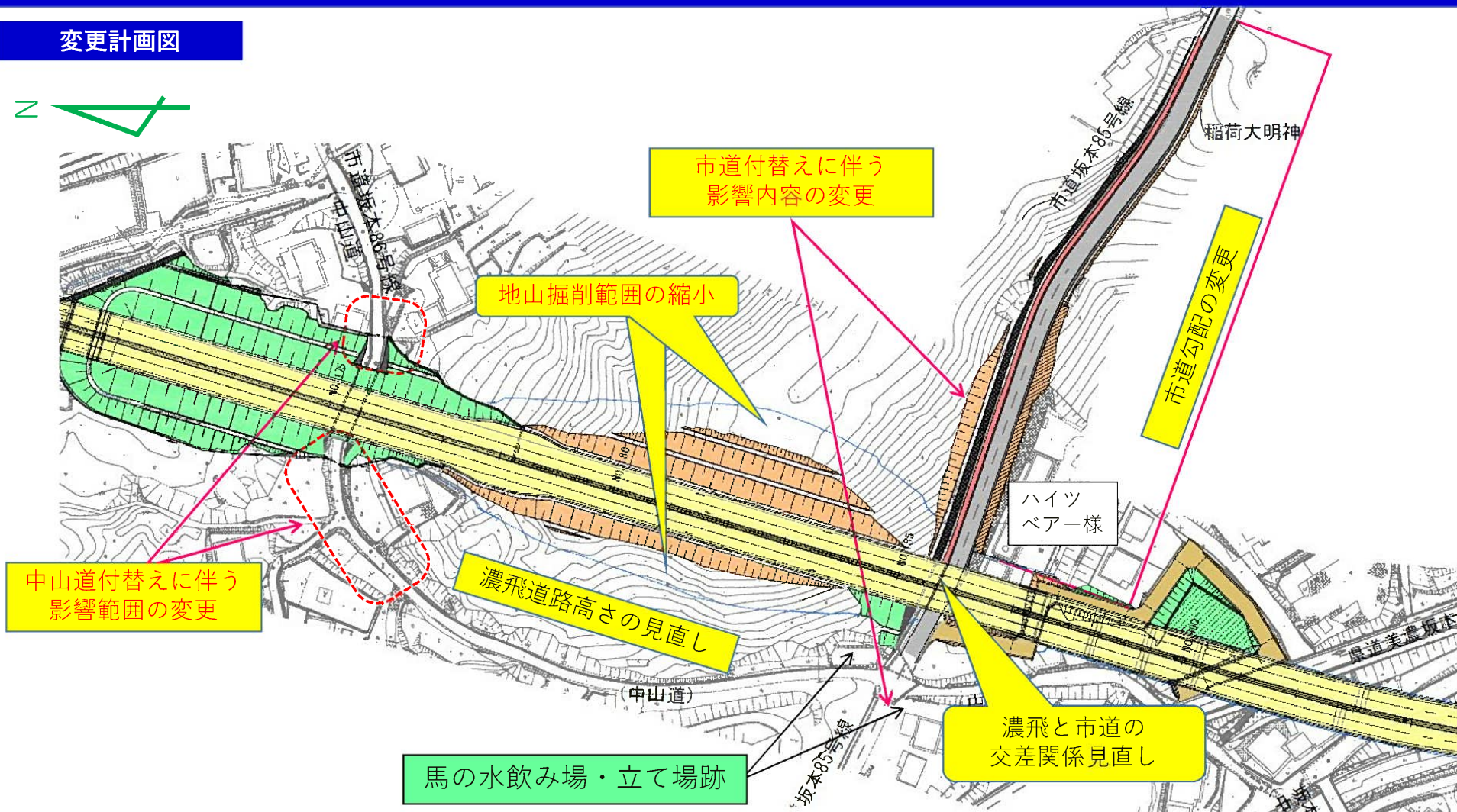


【濃飛横断自動車道】
中津川工区

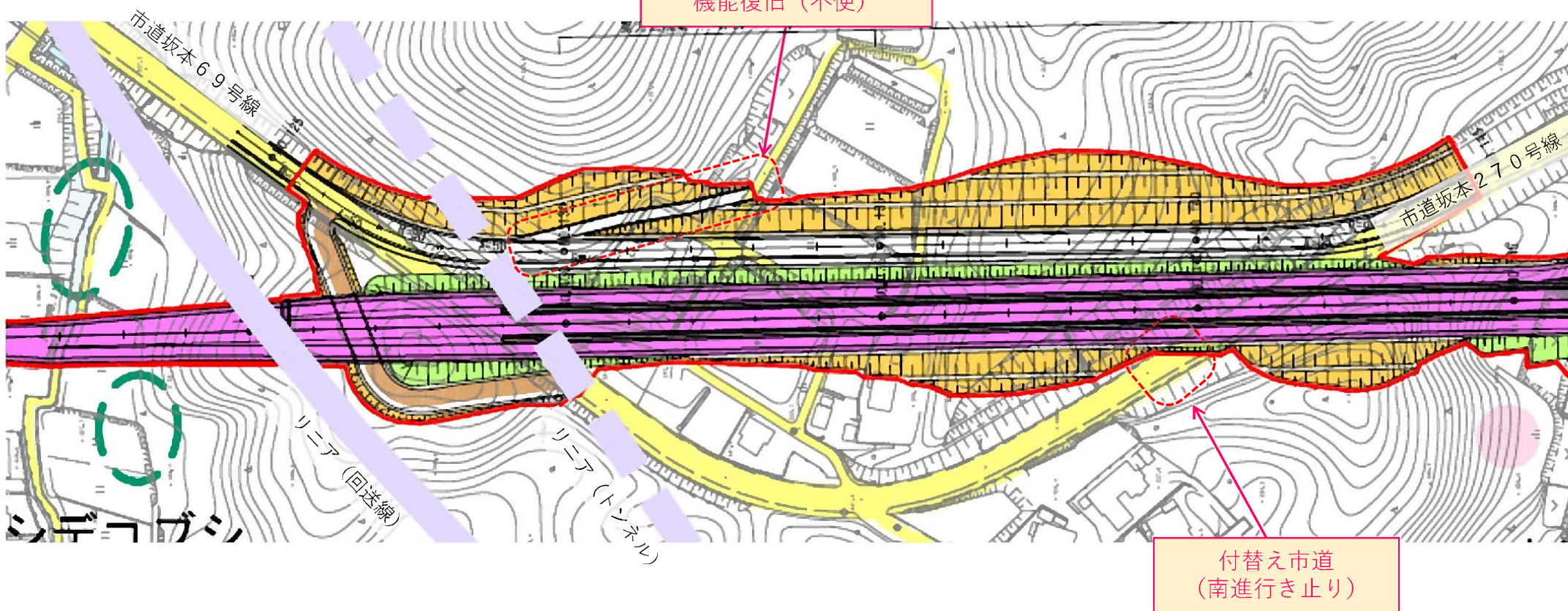
道路の計画高さ変更（1） 変更後

坂本5区・12-1区 【7】

変更計画図



都市計画図

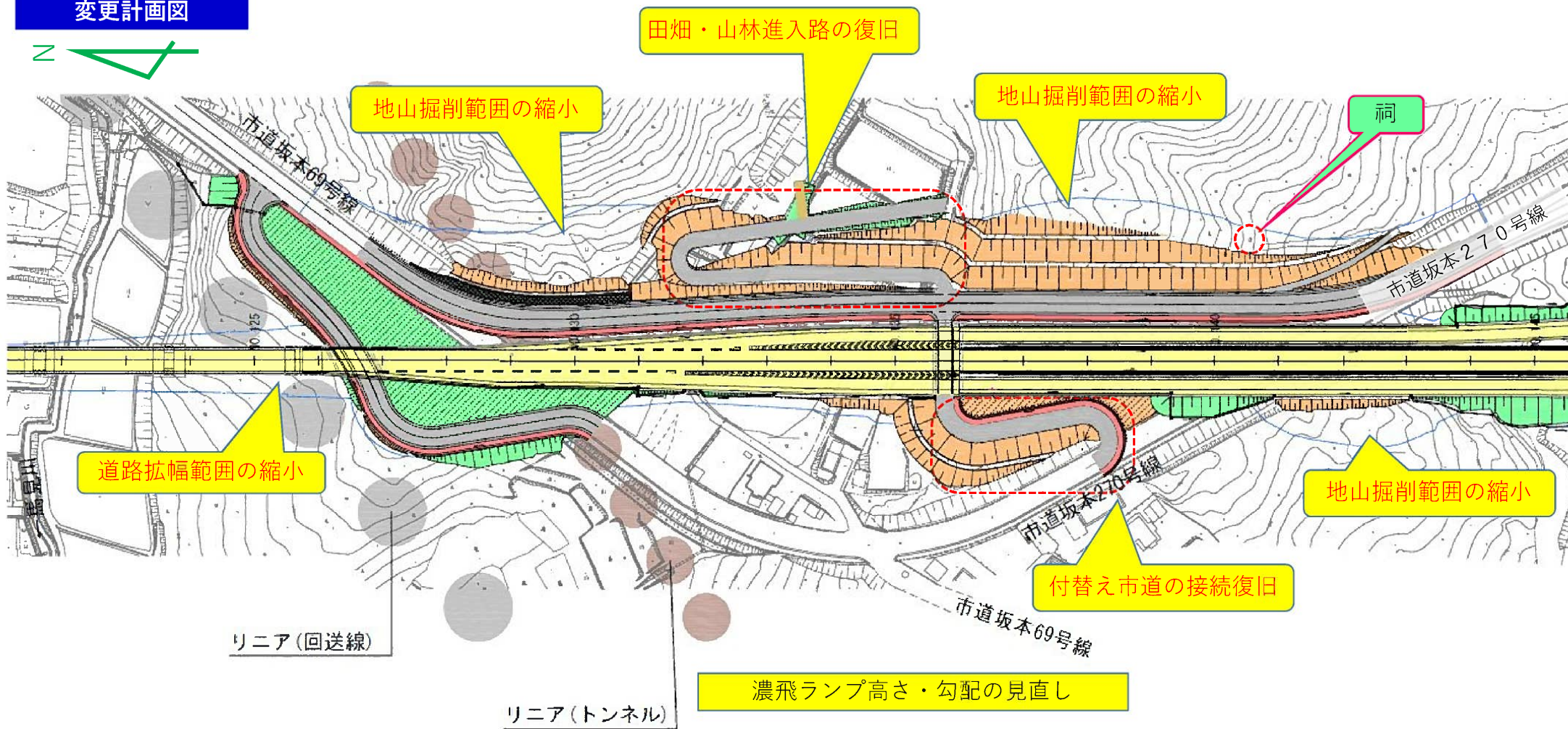


【濃飛横断自動車道】
中津川工区

道路の計画高さ変更（2） 変更後

坂本11-2区・12-3区 【9】

変更計画図

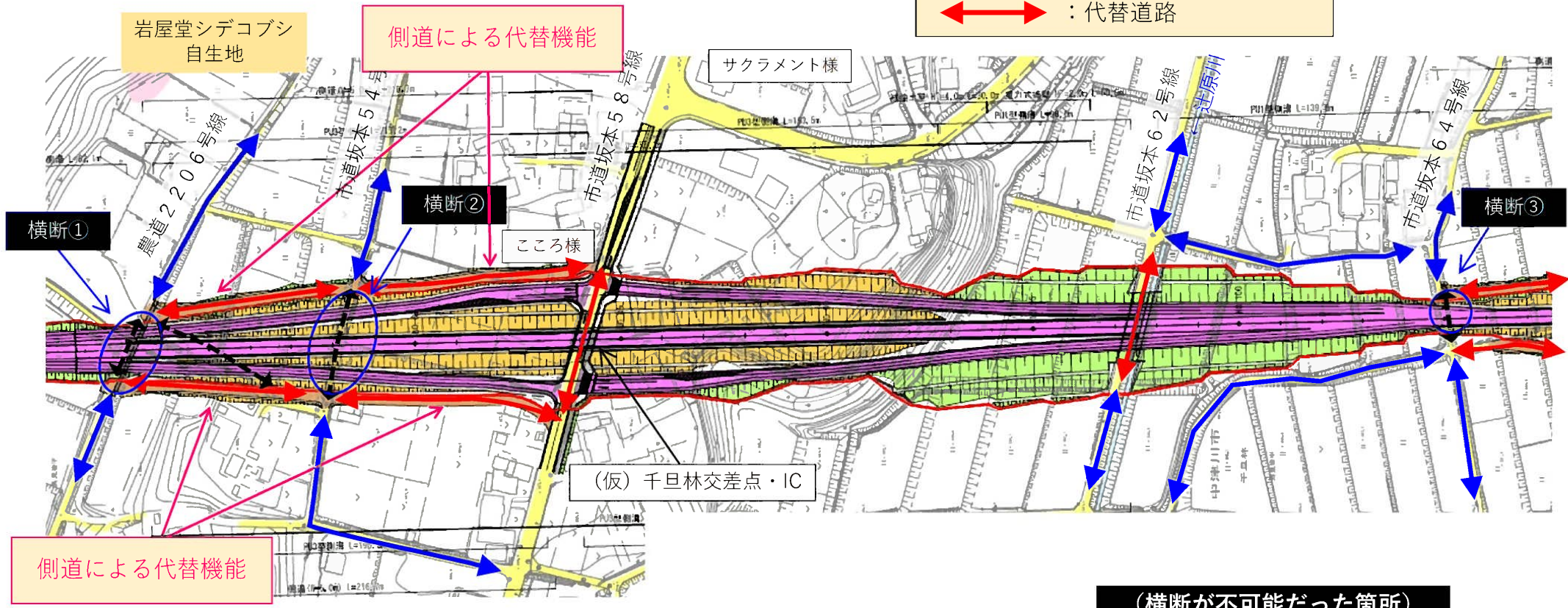


道路の計画高さ変更 (3) 変更前

都市計画図



- : 現況道路
- : 現況道路 (廃止)
- : 代替道路



(横断が不可能だった箇所)

【濃飛横断自動車道】
中津川工区

道路の計画高さ変更 (3) 変更後

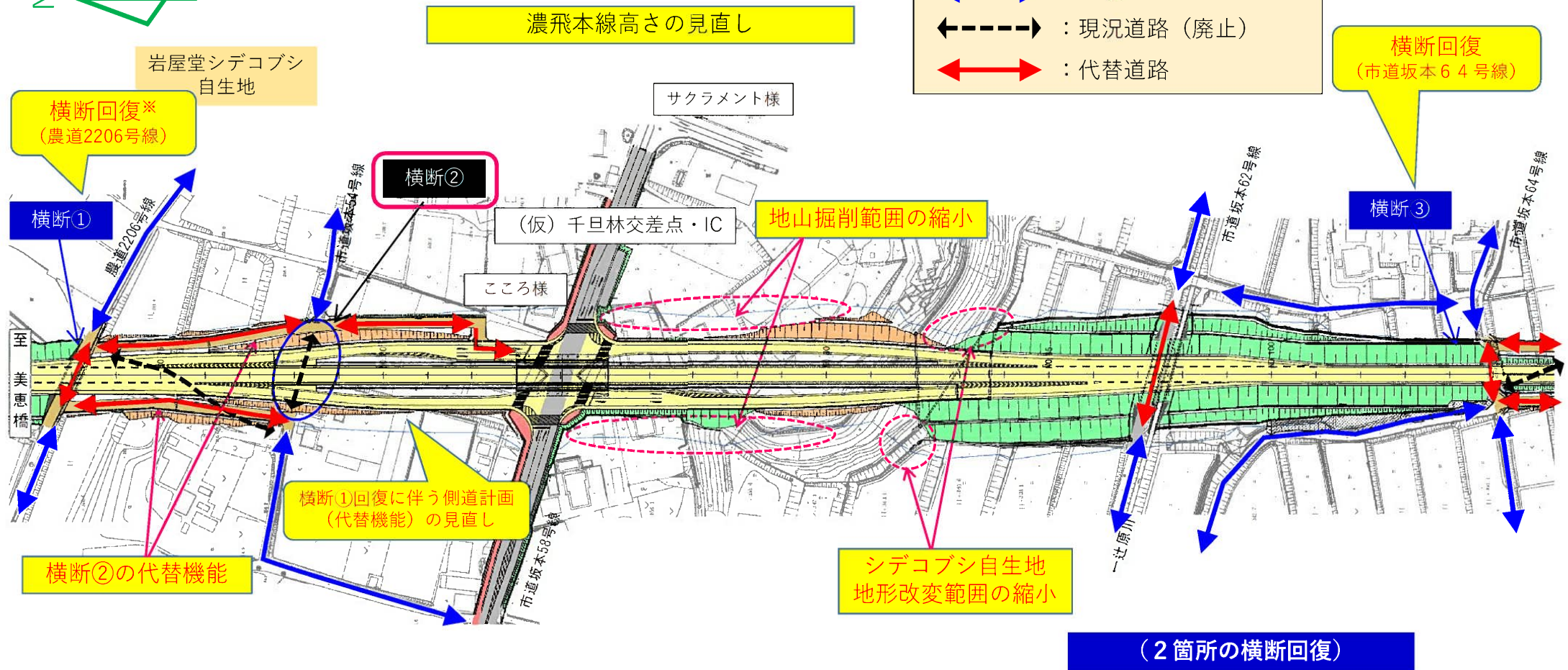
坂本15区

【11】

変更計画図



: 現況道路
 : 現況道路 (廃止)
 : 代替道路



(2箇所)の横断回復

※ 現地測量を行っていないため、考え方の表示となります

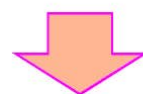
【2】 道路の接続方法・形状の変更

各交差点・ICでの具体的な接続方法や道路形状、付替え道路の機能復旧計画。



他のリニア関連事業や、現在の道路の使われ方等を踏まえた計画が必要。

（ 道路交通安全向上を主眼とした道路計画及び機能復旧方法の検討。 ）



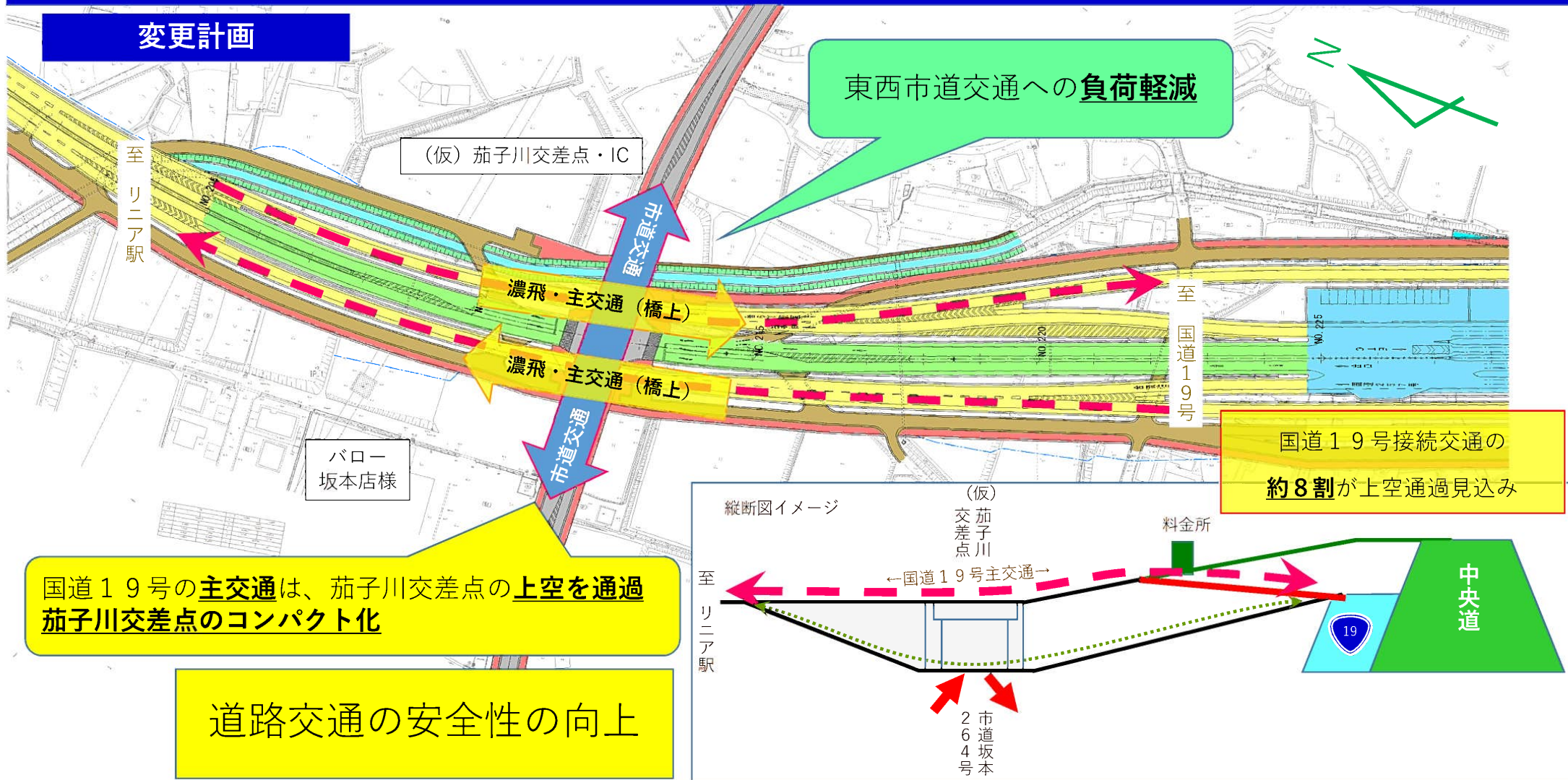
道路をより安全にするため、具体的な形状等を見直し。

【濃飛横断自動車道】
中津川工区

道路の接続方法・形状の変更（1）

坂本5区・12-1区 【13】

変更計画



東西市道交通への負荷軽減

国道19号接続交通の
約8割が上空通過見込み

国道19号の主交通は、茄子川交差点の上空を通過
茄子川交差点のコンパクト化

道路交通の安全性の向上

縦断面イメージ

(仮)
茄子川
交差点

料金所

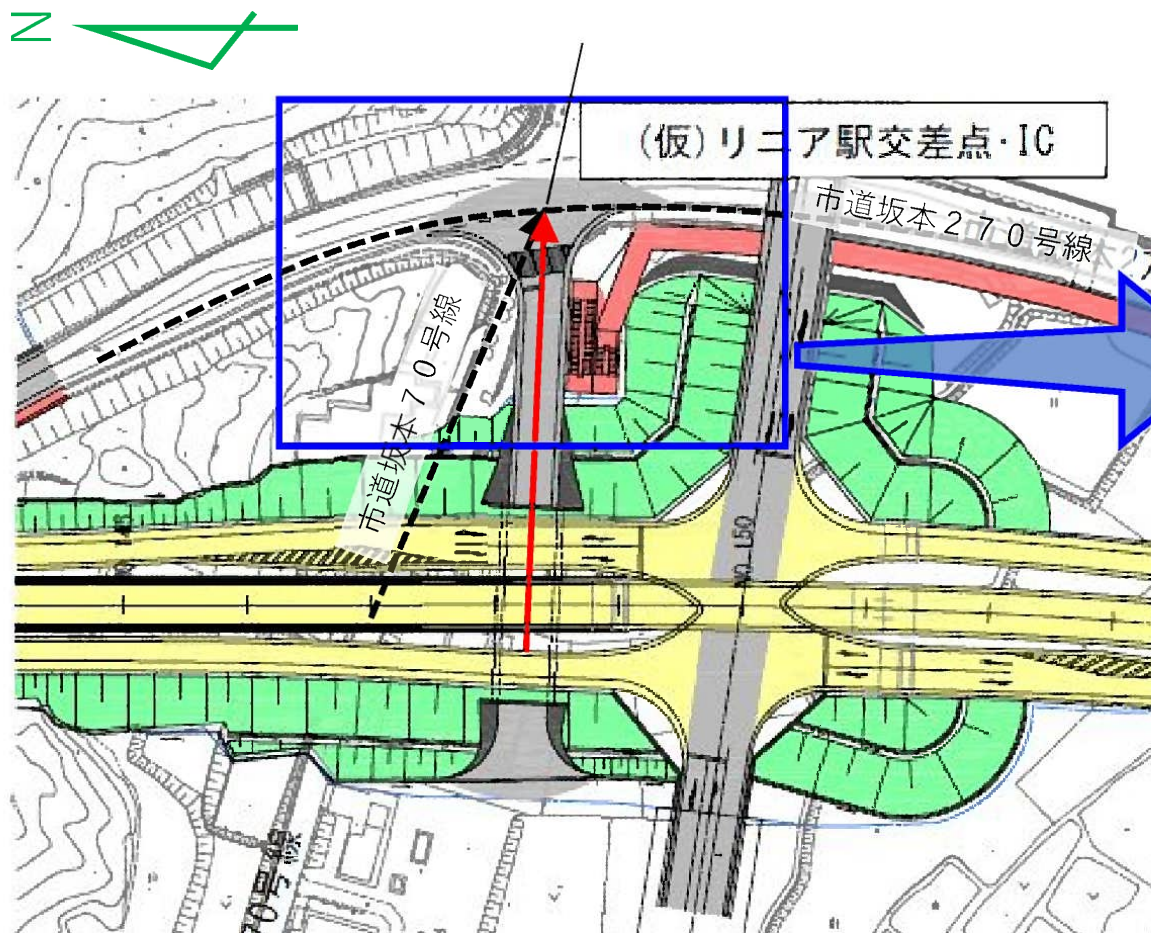
中央道

至
リニア
駅

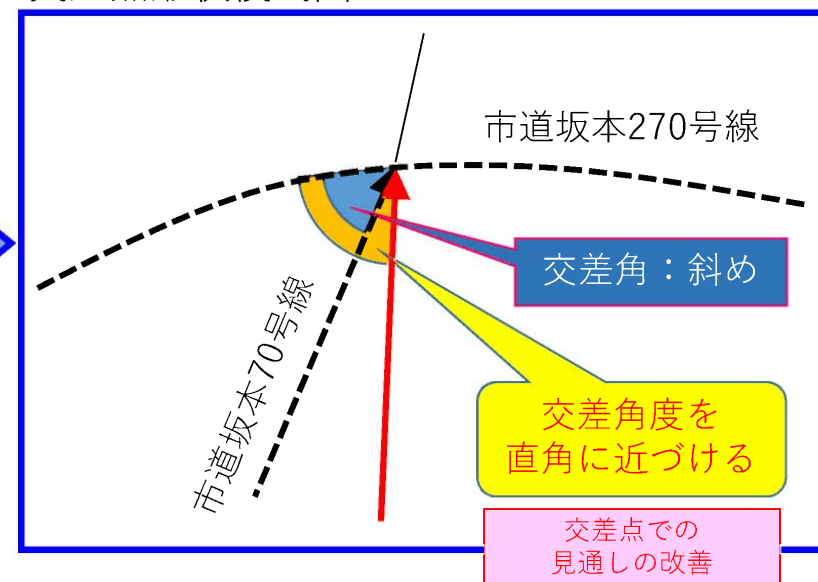
←国道19号主交通→

19

2
6
4
号
市
道
坂
本



交差点形状模式図

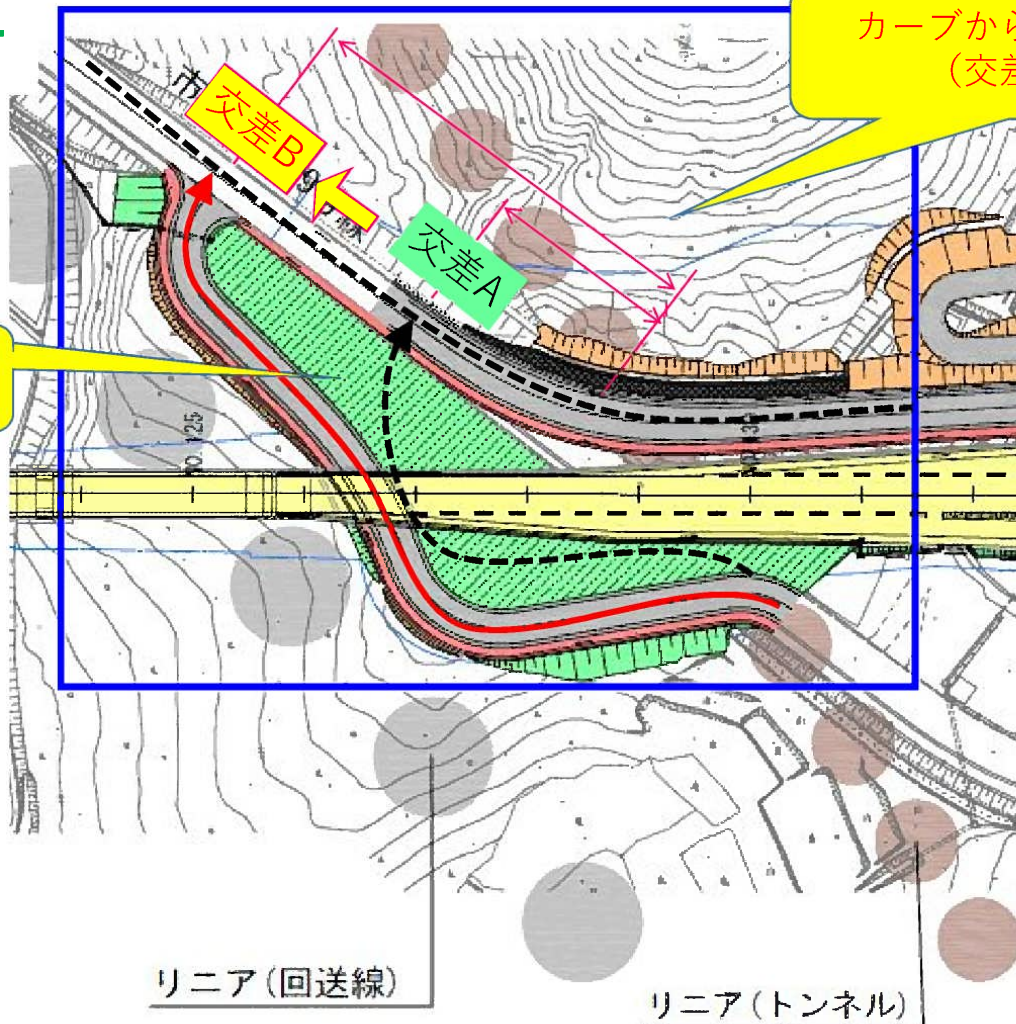


道路交通の安全性の向上

※付替え道路の線形は、リニア岐阜県駅周辺土地区画整理事業と調整した上で決定します。



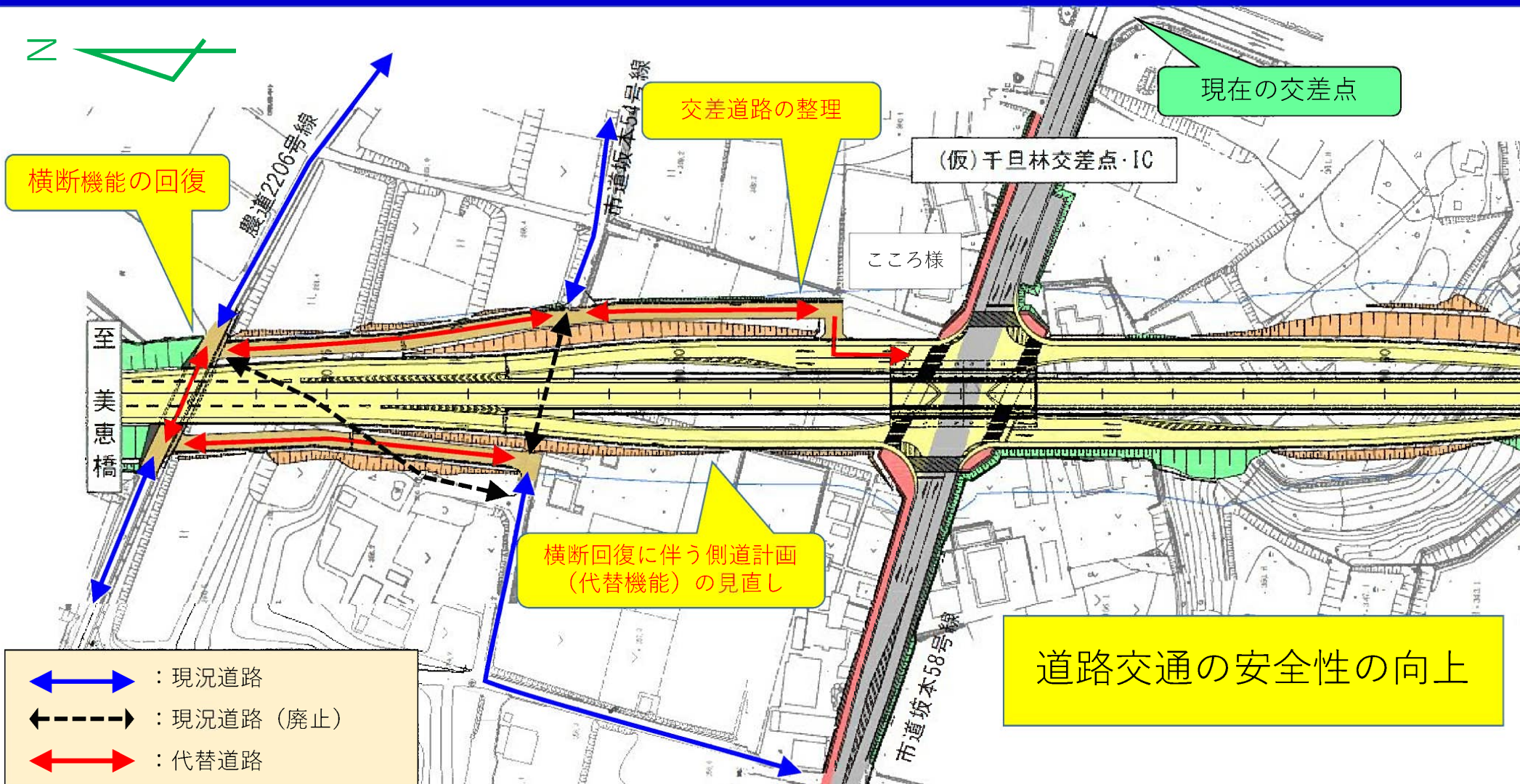
地山の掘削
(視界確保)



カーブから交差点を離す
(交差A⇒B)

カーブと交差点が離れた場合、市道本線（北進方向）から見て、交差点から出る車を確認した後の対応時間が長く確保できる。（視認性向上）

道路交通の安全性の向上



横断機能の回復

交差道路の整理

現在の交差点

(仮)千旦林交差点・IC

こころ様

横断回復に伴う側道計画
（代替機能）の見直し

道路交通の安全性の向上

- ↔ : 現況道路
- ⋯↔ : 現況道路（廃止）
- ↔ : 代替道路

【3】 市と共同実施する計画を反映

濃飛各ⅠC（茄子川・リニア駅・千旦林）における中津川市の同時実施事業と計画調整

+

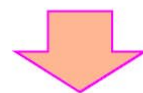
H28年度～現地測量調査

現況の道路・水路機能等を調査、原因者として復旧する内容の精査

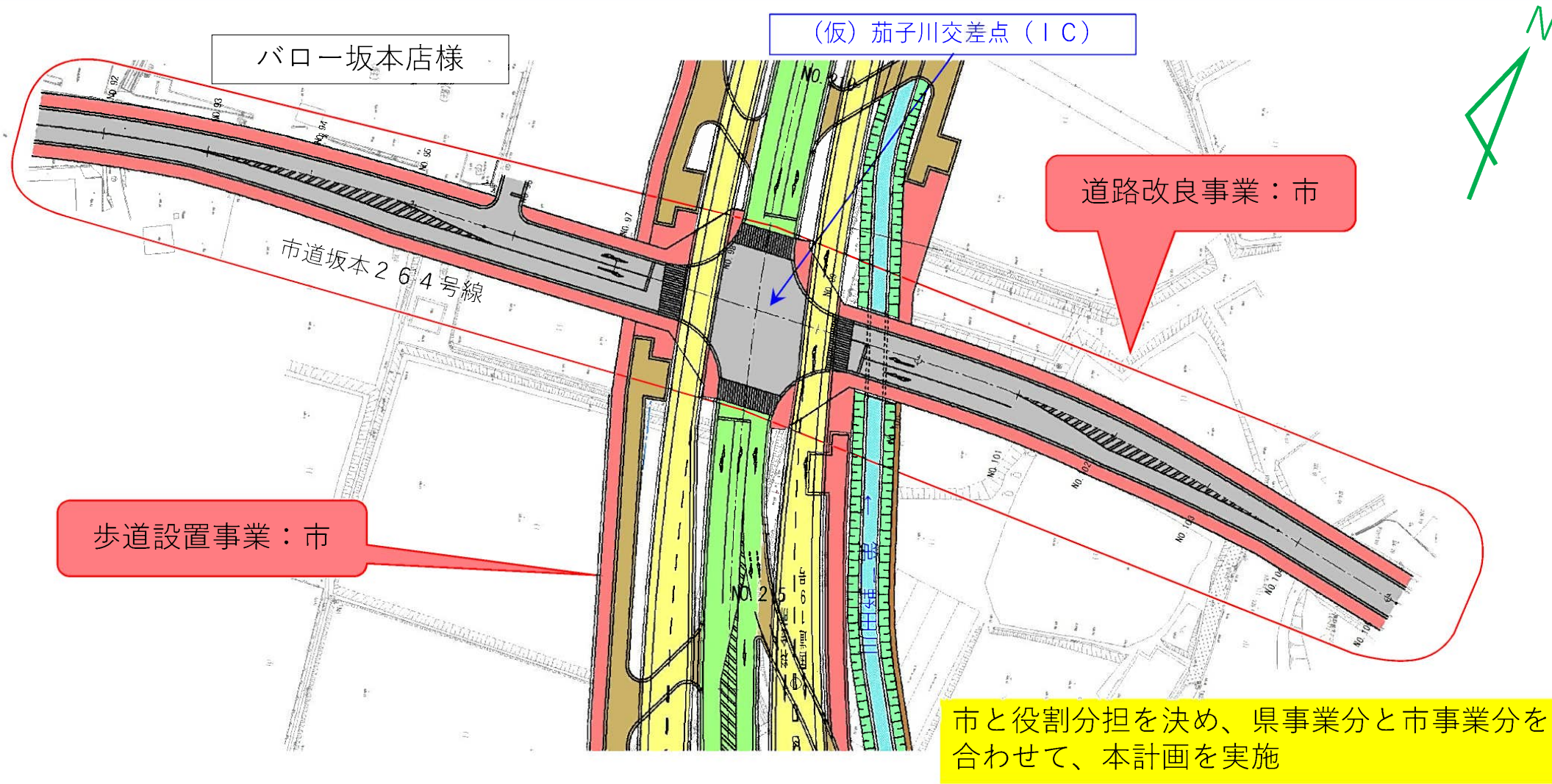
↓

県（原因者）事業で実施できる範囲は“従前機能”のみ（限度がある）

中津川市が、濃飛完成後の当地の将来と地域要望を考慮



濃飛事業と併せた、中津川市の事業を加えて計画を立案。



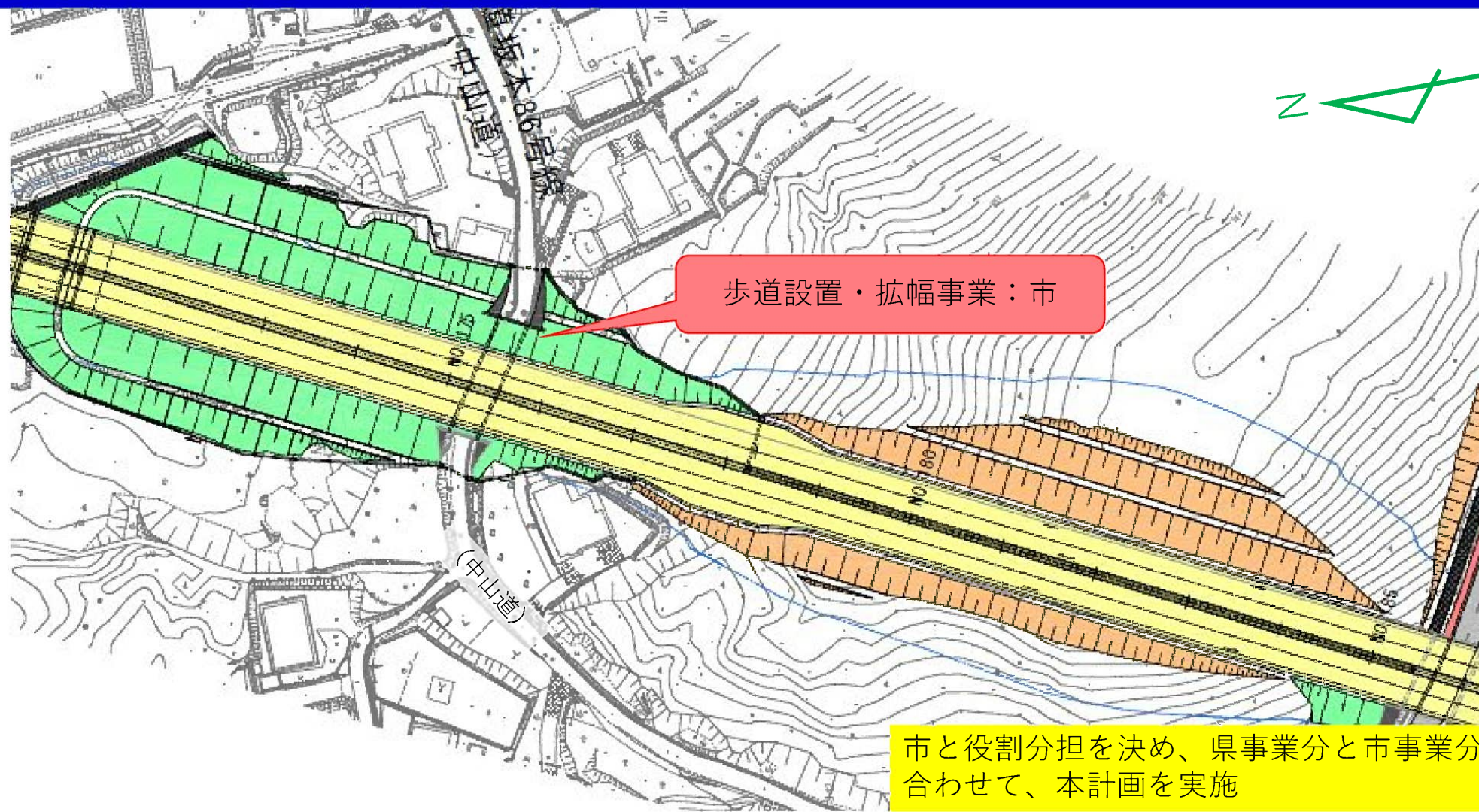
バロー坂本店様

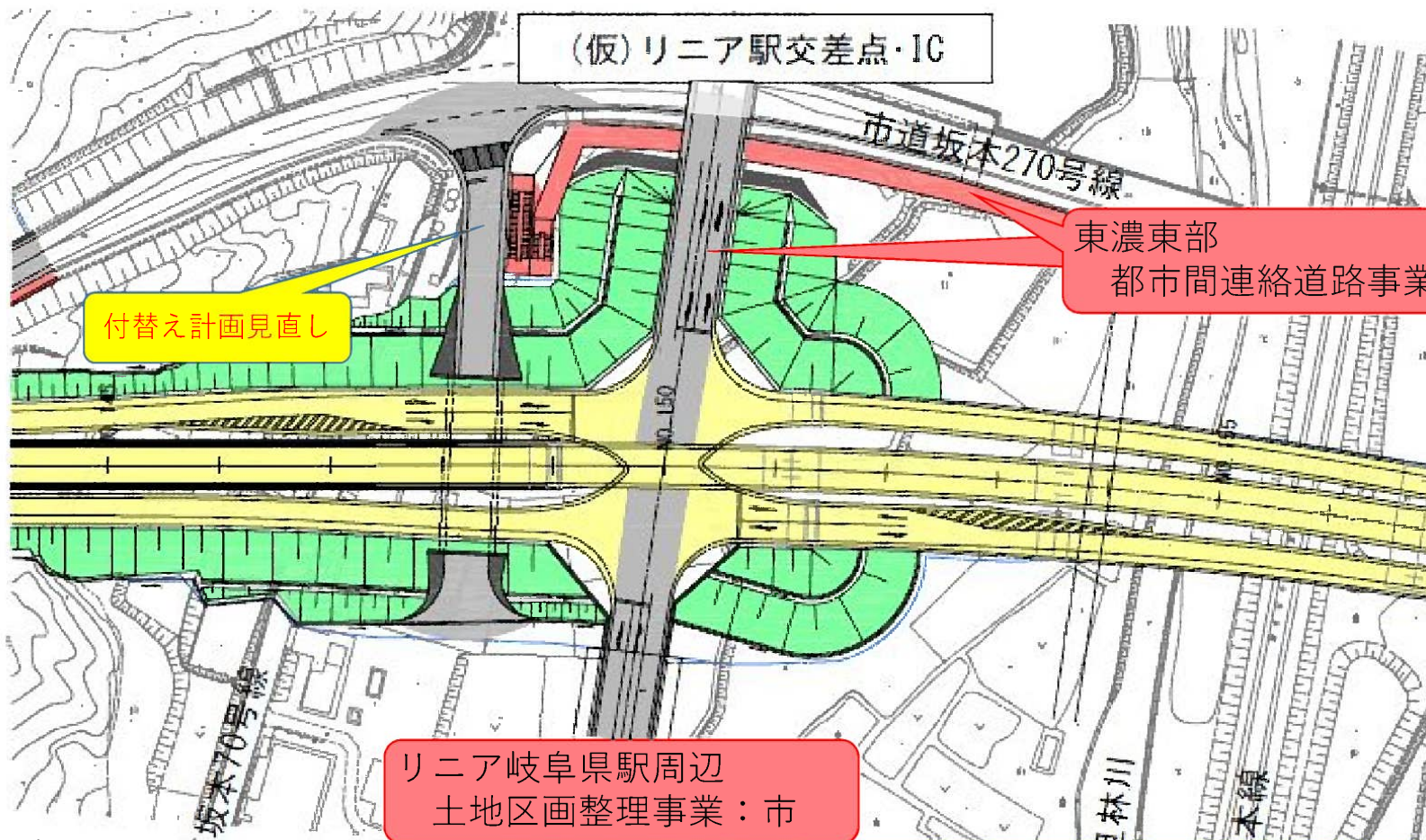
（仮）茄子川交差点（IC）

道路改良事業：市

歩道設置事業：市

市と役割分担を決め、県事業分と市事業分を合わせて、本計画を実施

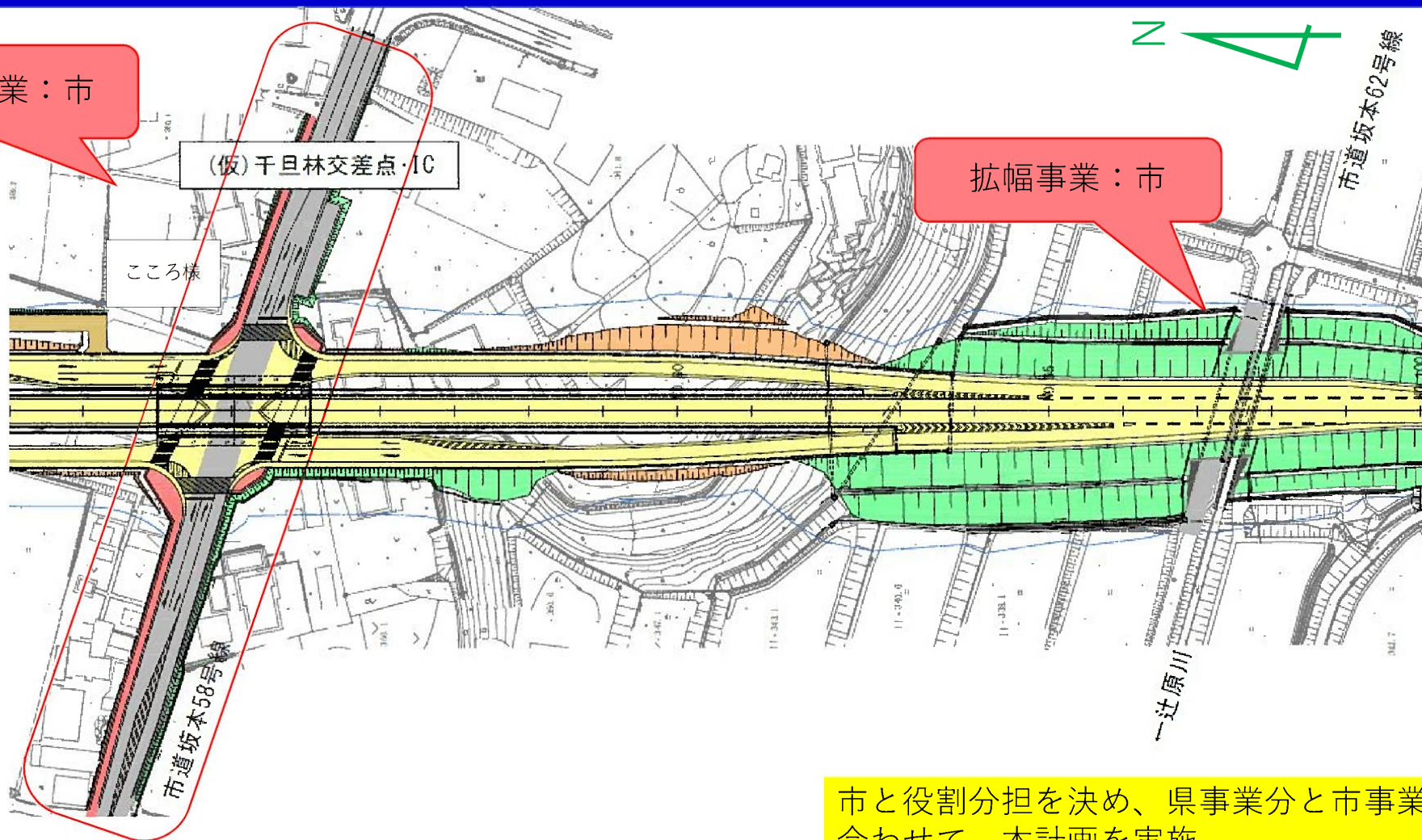




※付替え道路の線形は、リニア岐阜県駅周辺土地区画整理事業と調整した上で決定します。

市と役割分担を決め、県事業分と市事業分を合わせて、本計画を実施

道路改良事業：市



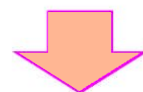
拡幅事業：市

市と役割分担を決め、県事業分と市事業分を
合わせて、本計画を実施

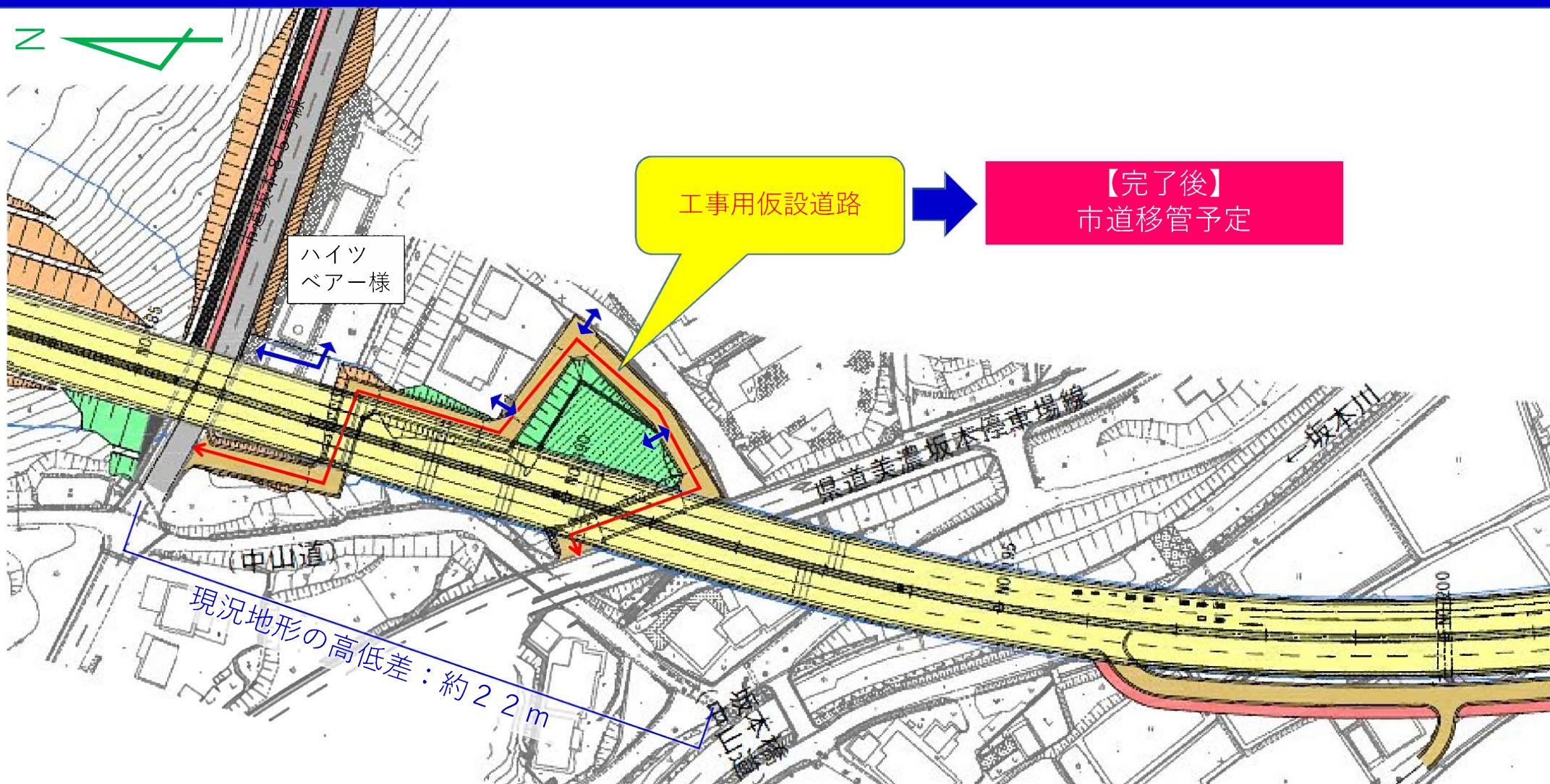
【4】 工事実施中を見据えた計画

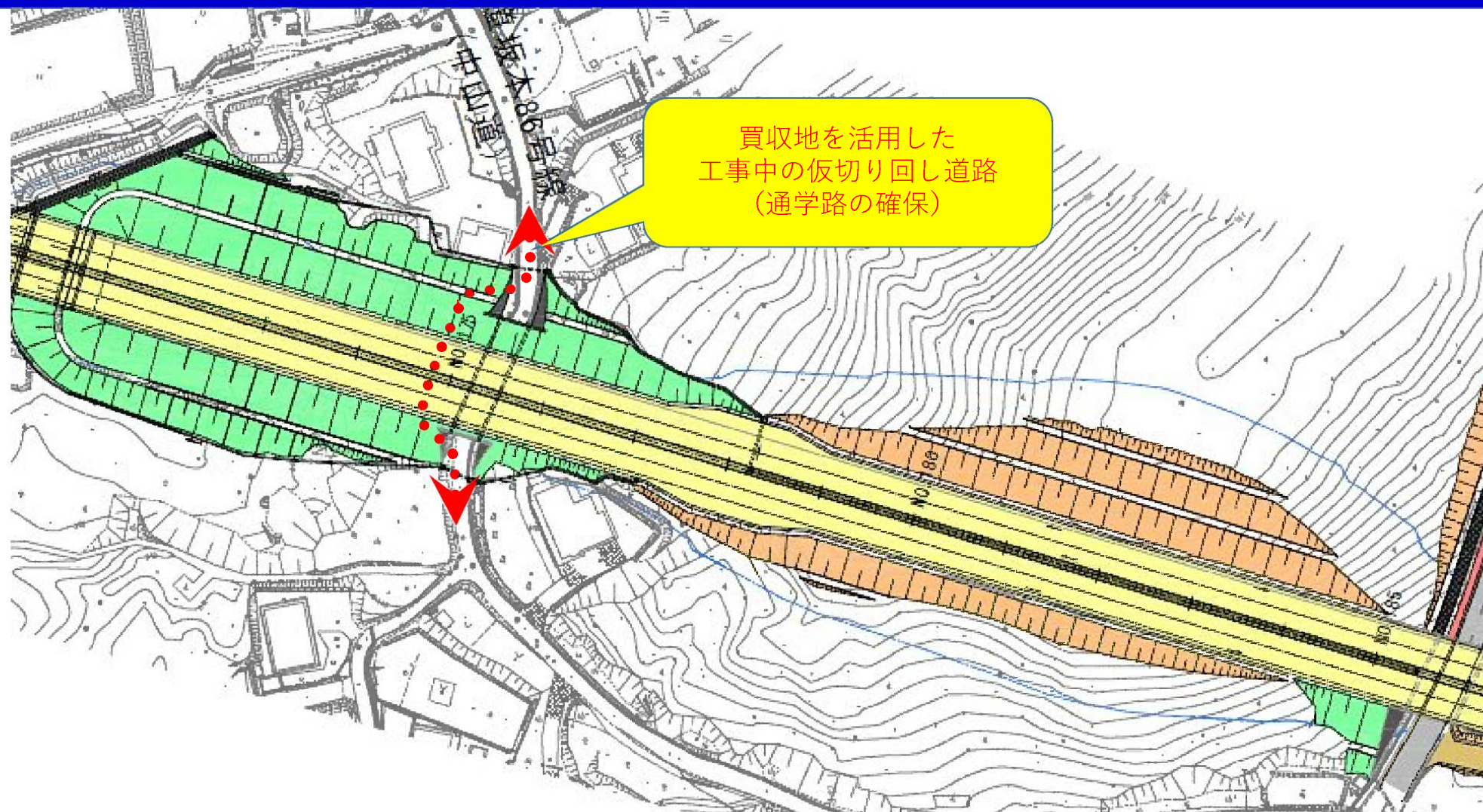
地形的に制約がある場所での工事 ⇒ 工事実施を見据えた検討

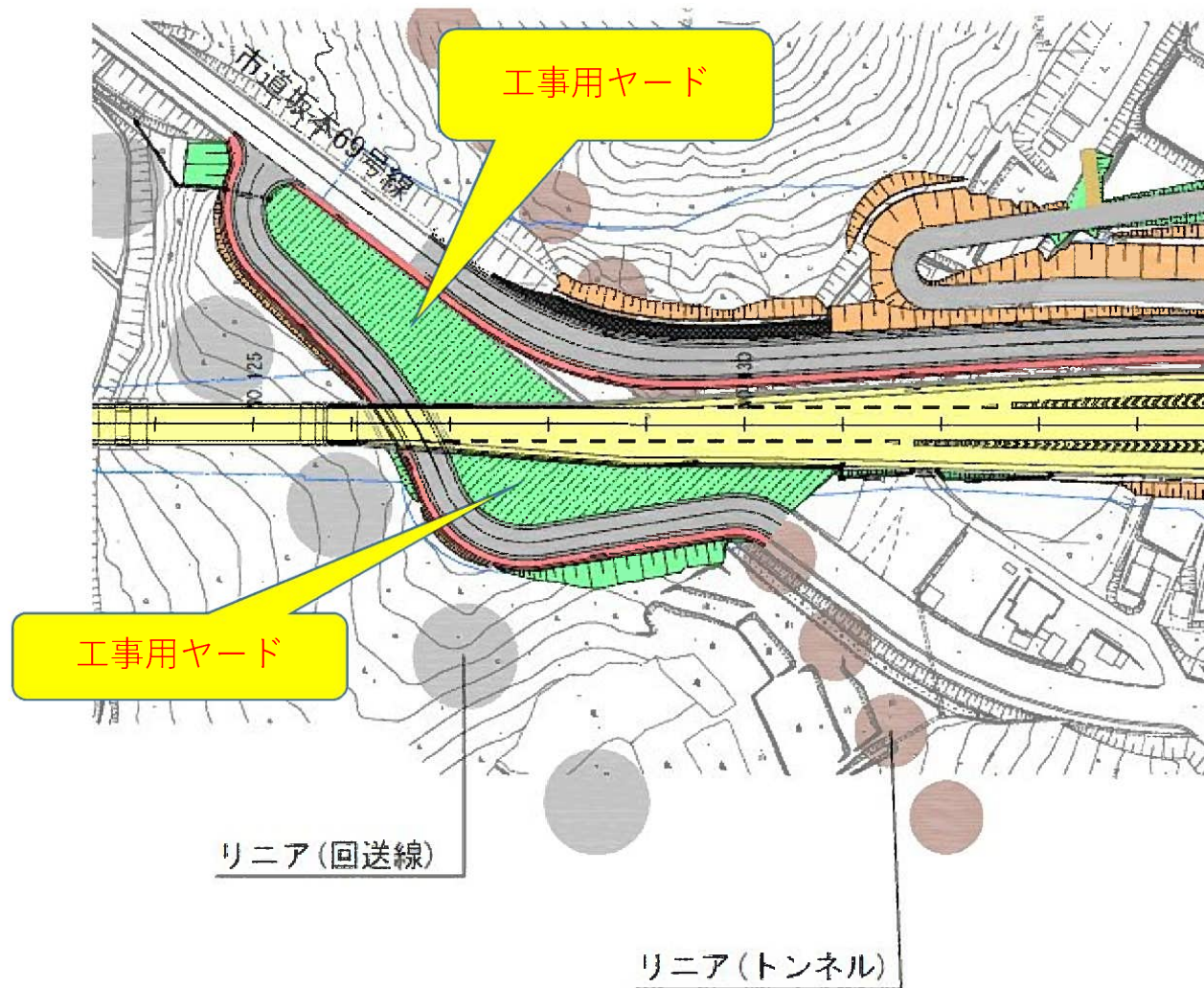
工事実施中・完了後に必要な空間や施設、機能の検討。



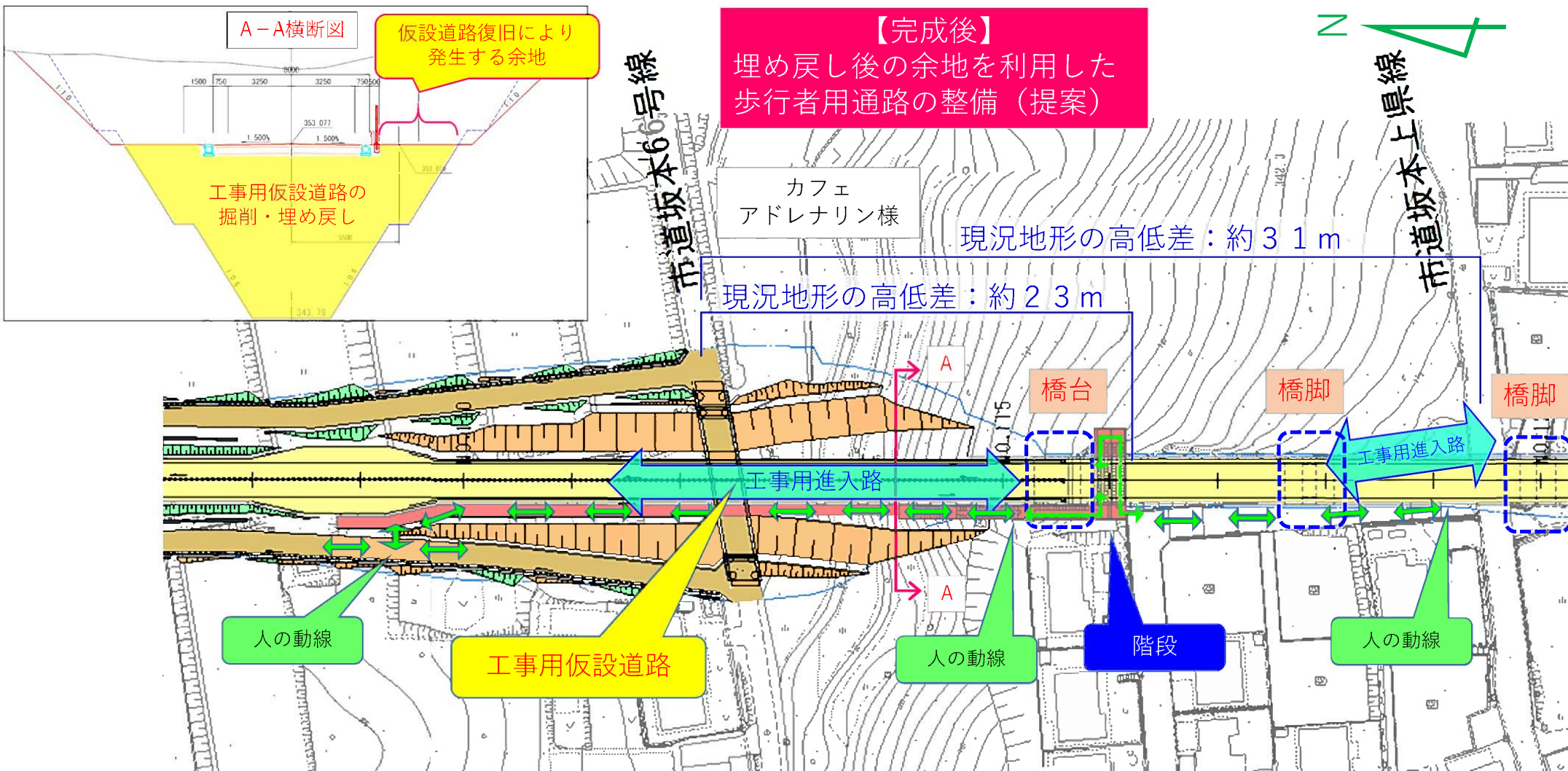
工事用仮設道路・ヤードを含めた計画







工事実施中を見据えた計画（4）



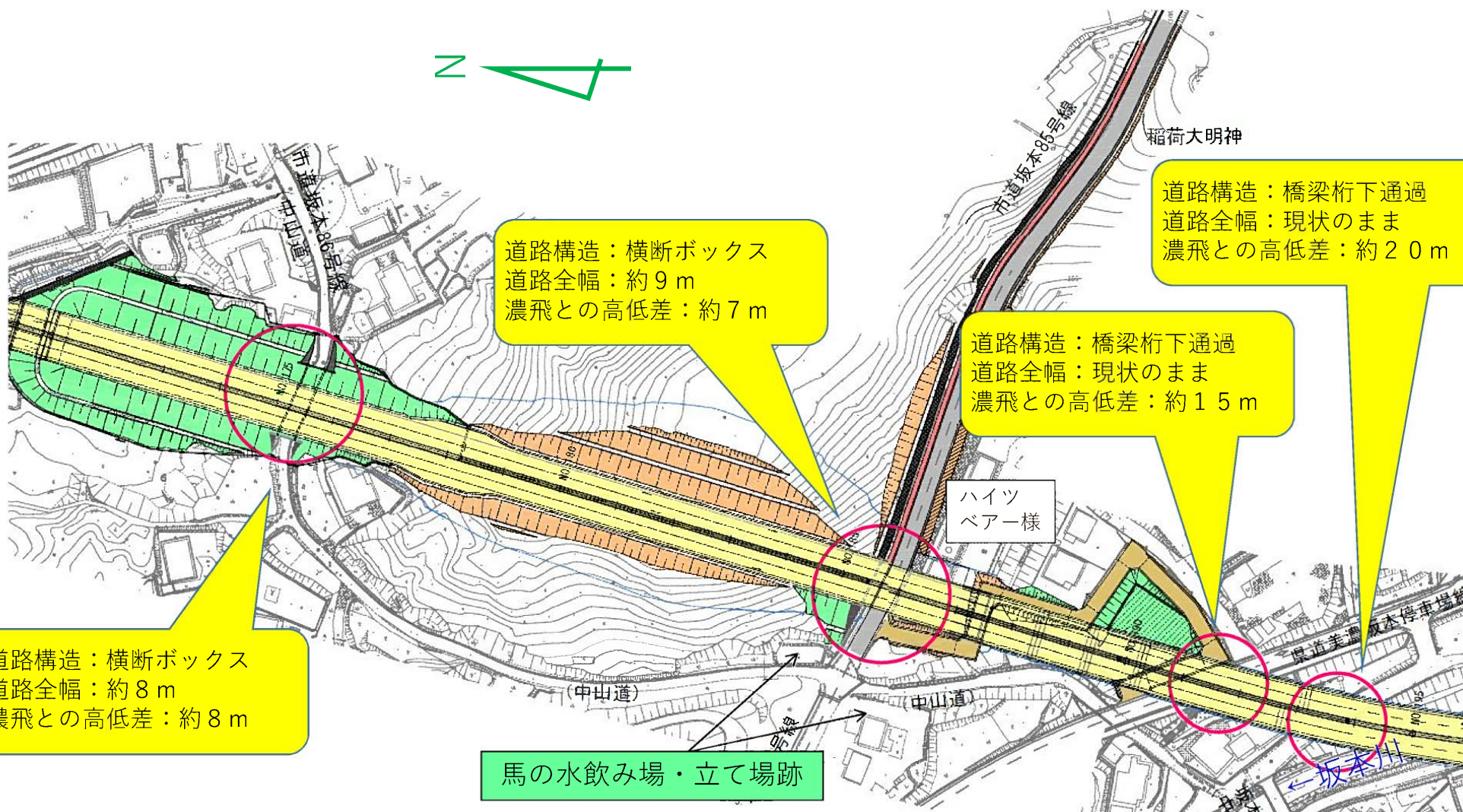
- 工事中仮設道路・ヤードの計画は、現時点で想定される内容で計画しております。
- このため、今後の構造物の詳細設計結果や、事業の進捗具合、他工事との調整等によって、この計画内容が変わる可能性もあります。

その場合の変更計画も、
周囲の地域環境や地元のご利用等を考慮した上で、
工事の影響を最小限に抑えるよう努めます。

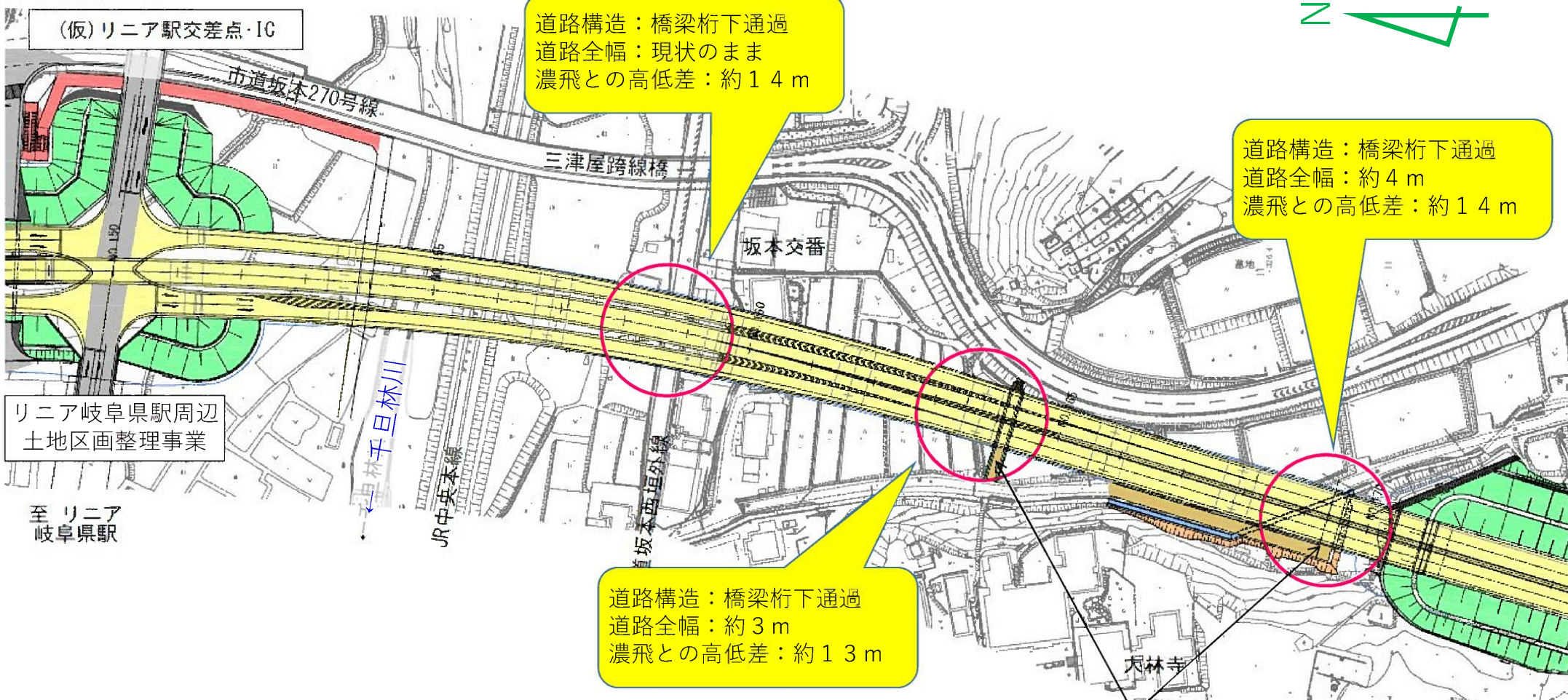
- 【1】 道路の計画高さの変更
- 【2】 道路の接続方法・形状の変更
- 【3】 市と共同実施する計画を反映
- 【4】 工事実施中を見据えた計画を反映

左記変更に伴い、本事業による影響範囲は変わりましたが、道路の中心線位置は都市計画時のものと変わりません。

濃飛と交差する箇所の構造等（1）



濃飛と交差する箇所の構造等（2）



道路構造：橋梁桁下通過
 道路全幅：現状のまま
 濃飛との高低差：約1.4 m

道路構造：橋梁桁下通過
 道路全幅：約4 m
 濃飛との高低差：約1.4 m

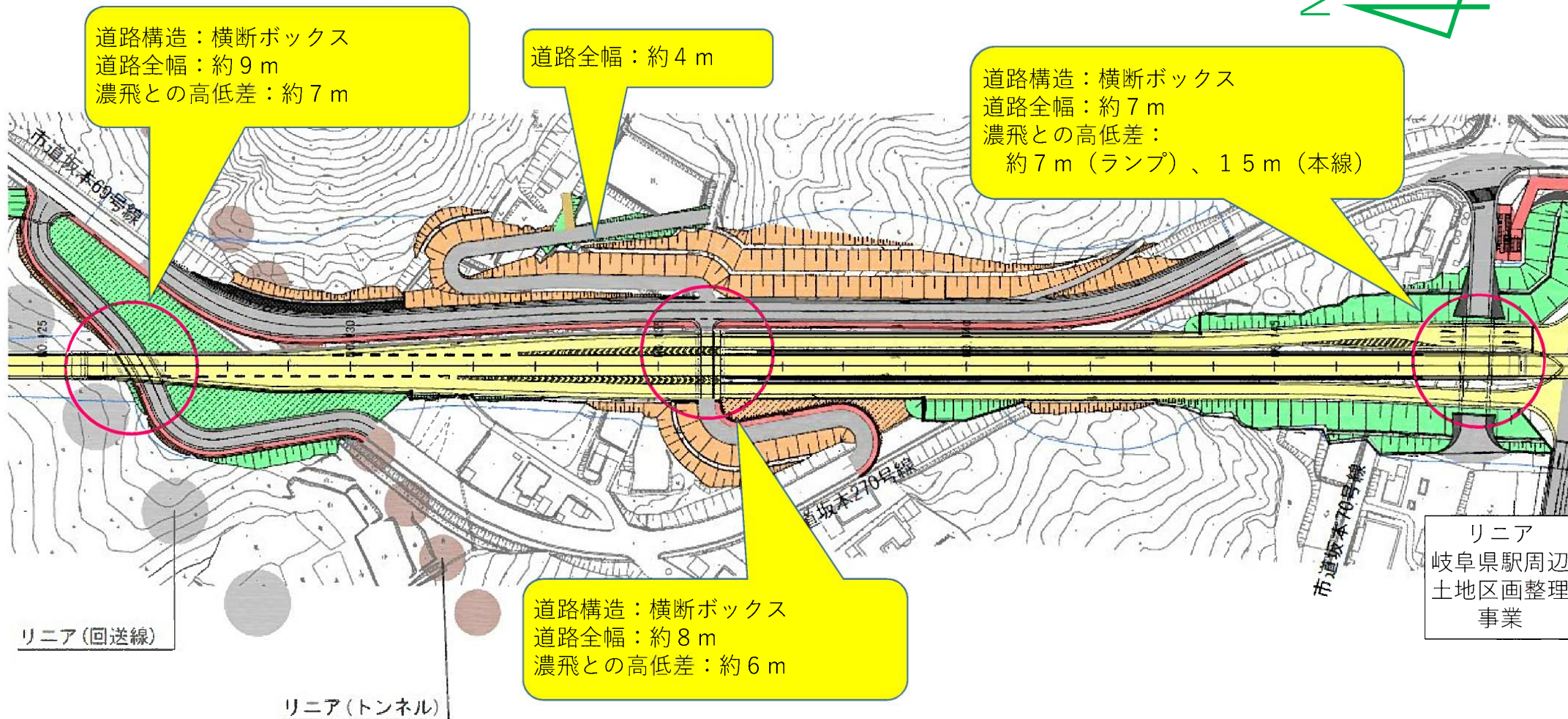
道路構造：橋梁桁下通過
 道路全幅：約3 m
 濃飛との高低差：約1.3 m

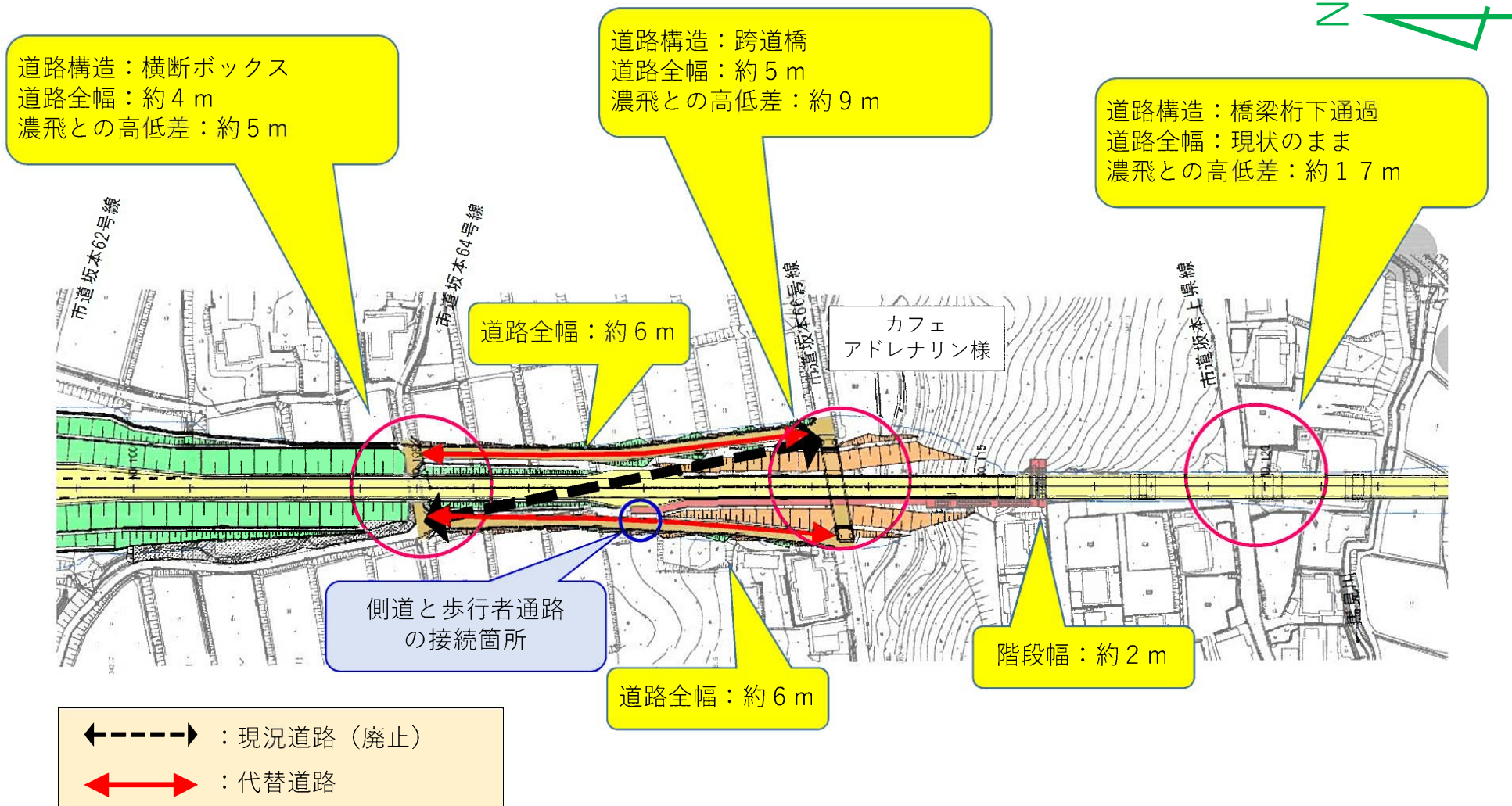
橋脚の位置により、付替え位置等が変わる可能性があります。

【濃飛横断自動車道】
中津川工区

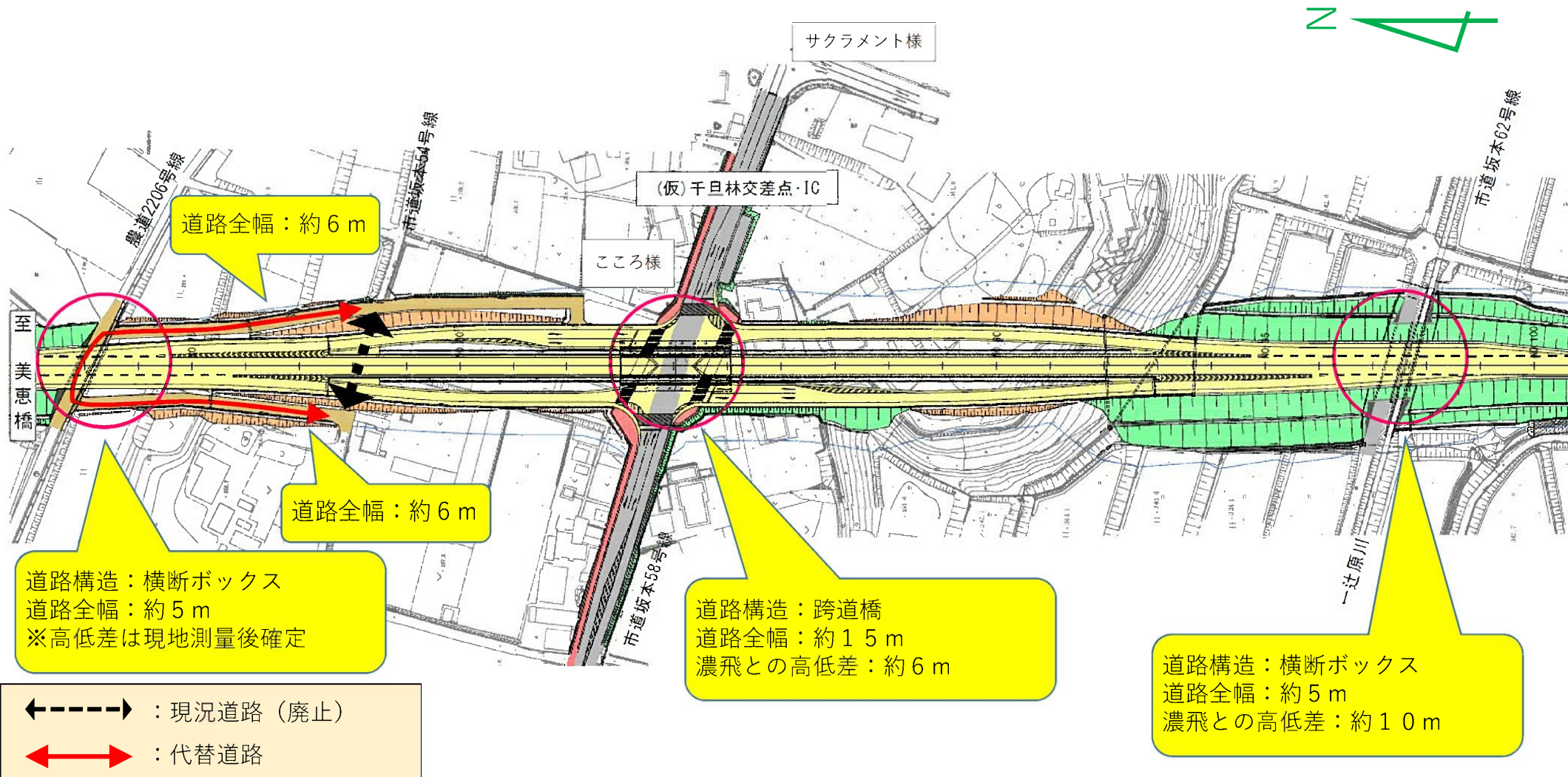
濃飛と交差する箇所の構造等（3）

坂本11-2区・12-3区 【31】





濃飛と交差する箇所の構造等（5）



- ◆本道路事業の区域には、多くの農業用施設（用水路、排水路、分水施設、パイプライン等）があることを確認しています。
- ◆これら施設の復旧は、その維持・管理を行っている関係機関（中津川市、西部土地改良区等）と協議して、従前同様に維持管理しやすい施設にて復旧するよう、詳細な計画を今後作成します。